

## 第2回児童アンケートの結果

10月13日に第2回目の「算数に関する児童アンケート」を実施しました。6月の結果と比べ、全体的に徐々に向上している様子が伺えます。特に「書く活動」について、前回よりも平均値が上がり、取組の成果が表れてきたように思います。中でも3・4年生ではほとんどの項目で向上が見られました。とりわけ3年生では全体の平均に0.2ポイントの高まりが見られ、指導者3人による、連携した指導の効果が表れた結果となりました。3年生指導者が実践している、「児童の交流（意見のやり取り）の目的を意識させた主体的な交流」「3人での密な授業の打合せ」は、他の学年でもできるように意識して取り組んでいるところです。以下は結果の一部です。全体の結果は緑小のホームページに載せていますのでご覧ください。

同時に児童に記述による意識調査も行いました。「意見交流の効果」を実感している記述が多く、自分の考えを伝えたり他の意見を聞いたりすることが、児童の考えの深まりに効果があることが確認できました。また、「手を挙げて発表しにくい原因」を尋ねると、「自信がない」「わからない・むずかしい」などの意見が大半を占めたため、自信をつけるための指導の工夫が必要だと感じました。

まだまだ課題は山積みで試行錯誤の繰り返しですが、少しずつ考え方が固まってきました。「主体的に学び合う児童の育成」をめざし、職員一丸となって取り組んでいきます。



### ◆算数アンケート 第1回（R2.6.9実施）と第2回（R2.10.13実施）との比較 ※一部抜粋 4件法による回答の平均値（2～6年で実施）

	設問	全校				設問	全校		
		第1回	第2回	増減			第1回	第2回	増減
書く活動	書くことは得意だ	3.30	3.38	↑	学び合い	友達の発表をよく聞いている	3.44	3.47	↑
	書けば発表しやすい	3.03	3.15	↑		自分の考えを進んで伝えている	2.83	2.89	↑
	書けば考えがまとまる	3.19	3.29	↑		みんなの前で説明するのは好きだ	2.45	2.54	↑
	今日の学習の振り返りを書くことができる	2.98	3.16	↑		書いたものを見せながら説明できる	2.67	2.74	↑
	ノートやワークシートに丁寧に書いている	3.06	3.16	↑		自分の考えを友達に伝えるのが好き	2.82	2.92	↑
	自分の考えをいろいろな方法で書くことができる	3.17	3.26	↑					

## 家庭学習チャレンジ途中経過

9月より全校で「家庭学習チャレンジ」と題した、学習時間の調査を行っています。低学年は30分以上、中学年は40分以上、高学年は60分以上の学習時間を目標にして、達成できたら日付を記入し色を塗っていきます。9月と10月の進捗状況を集計したところ、毎日きちんと意識して取り組む子が多い中、記入を忘れていたり、意識していなかったりする実態も見られました。11月末まで行いますので、時々お子さんのカードをチェックし、声掛けをしていただくと助かります。



## 算数科研究発表会の開催について

11月20日（金）に、本校で算数科研究発表会が行われます。研究2年目にあたり、これまでの実践状況を公開し、他校の教員の幅広い意見をいただくことで、研究の成果と課題を確認することが目的です。当日は、2年2組（寺田）と6年生少人数指導3クラス（鵜殿、瀬戸口、野茂）の算数の授業を公開します。研究主任（平田）の研究概要の説明も併せて、研究に対するたくさんの意見をいただき、更に発展できるようがんばります。

### 【研究発表会当日の日程】

※3校時終了時まで通常日程

10:25~11:10	3校時
11:15~11:25	帰りの会
11:30~12:15	給食
12:25	児童下校（2年2組、6年生は13:15まで昼休み）
13:10~13:35	基調提案 ※研究概要の説明（平田）
13:40~14:25	公開授業（2年2組、6年少人数指導3クラス）
14:30	児童下校（2年2組、6年生）
14:40~15:15	分科会【授業別協議】
15:20~16:00	全体会【全体協議】
16:05~16:25	指導助言（五島市教育委員会）



緑小キャラクター三鳥（みどり）くん

新種の鳥。  
取り柄は、しっかり「読み」、  
わかりやすく「書き」「伝える」こと。  
少しずつ成長する。

## 机や筆箱の中身はそろっているかな？

本校では、筆箱に入れるものを共通理解し、全校そろえています。右のような「中身の例」を作成し、教室に掲示しています。時々お子さんの筆箱の中を見ていただき、正しくそろっているかを確認していただければ助かります。あわせて、不要なものは持たせないようにお声掛けをお願いします。

- 鉛筆5本 ・ 赤鉛筆、青鉛筆（ボールペンも可）
- 消しゴム、定規（キャラクターがついてないものを推奨）



## 「書くこと」はいいことだらけ！

「書くこと」で、自分が考えたことや思いつきを、頭の外に出して見えるように（可視化）し、頭の中の思考を整理することができます。それを、どう伝えたら、相手（友達）がわかりやすいかを考え、言葉を付け加えたり、メモしたりしながら交流し、考えを深めていきます。

つまり、「書くこと」は、自分の考えを整理する力や、相手に上手く伝える力を育てることができます。いいことだらけですね！

私たち教師は、子ども達の「自分の考えを書き、上手く伝えることができた時の満足そうな笑顔」と「学びが楽しい！と意欲的に取り組む姿」を目指し、日々教材研究に取り組んでいます。たまたま、算数のノートを見られ、自分の考えを書いた足跡がみえたならば、たくさん褒めていただきたいです。研究発表会は通過点です。目の前の子ども達に寄り添い、日々の授業に、これからも全力で取り組んでいきます。

研究主任 平田麻紀